

2019年9月期全塾協議会定例会議事録

2024年1月7日

全塾協議会

全塾協議会規約第27条第1項に基づき、2019年9月30日に開催された全塾協議会定例会の議事録を公開する。ただし、役職役名並びに条数は議会当時のものである。

議事概要記録

名称	2019年9月期全塾協議会定例会
場所	オンライン
日時	2019年9月30日 18:30~20:45

出席者

	塾生代表	前田稔
文化団体連盟	文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長	秦圭矢乃
体育会本部	体育会本部 主幹	西澤勇太
全国慶應学生会連盟	全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長 代理	溝口然
全塾ゼミナール委員会	全塾ゼミナール委員会 委員長	須山理朗
四谷自治会	四谷自治会 会長	佐藤勇氣
芝学友会	芝学友会 会長	福井一玄
福利厚生機関	福利厚生機関本部 代表	駒野祐介
	全塾協議会事務局 事務局長	三浦和記
	全塾協議会事務局より他6名	
以下議案提出者	国際関係会 代表	山口開
	文学部社会学ゼミナール委員会 代表	今西快
	四谷祭実行委員会 委員長	小島原史大
	應援指導部 会計	穴水亮輔
應援指導部	チアリーディング部 会計	三寺由莉
	應援指導部 吹奏楽団 会計	把田賢吾
	應援指導部 定演 会計	水谷和暉
	慶早戦支援委員会 財務	多田信一郎
	全塾協議会事務局 財務部長	岩館則明
	選挙管理委員会 委員長	溝口然

次第

項目	担当・議案提出者
1. 開会宣言	事務局長 三浦和記
2. 塾生代表挨拶	塾生代表 前田稔
3. 定足数確認	総務部長 中村歩
4. 配布資料の確認	
5. 前回議事録の確認	
6. 議長の指名	
7. 議事	
(1) 塾生代表の業務報告 [20190930-01-JSD]	塾生代表 前田稔
(2) 全塾協議会事務局の業務報告 [20190930-02-JMK]	
i. 総務部報告	事務局長 三浦和記
ii. 財務部報告	財務部長 岩館則明
iii. 広報部報告	事務局長 三浦和記
iv. 局長室報告	局長室 岩館則明
v. 事務局長報告	事務局長 三浦和記
(3) 文化団体連盟本部の業務報告 [20190930-03-BRH]	文化団体連盟本部 委員長 秦圭矢乃
(4) 国際関係会の独自財源特別支出承認申請 [20190930-04-IIR]	国際関係会 代表 山口開
(5) 文学部社会学ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請 [20190930-05-BSZ]	文学部社会学ゼミナール委員会 代表 今西快
(6) 四谷祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 [20190930-06-YTS]	四谷祭実行委員会 委員長 小島原史大
(7) 全塾ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請 [20190930-07-ZZI]	全塾ゼミナール委員会 委員長 高木哲平
(8) 芝学友会の独自財源特別支出承認申請 [20190930-08-SGK]	芝学友会 会長 福井一玄
(9) 全国慶應学生会連盟の交付金特別支出承認申請 [20190930-09-ZKR]	全国慶應学生会連盟 委員長 溝口然
(10) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請 [20190930-10-OES]	應援指導部 会計 穴水亮輔 チアリーディング部会計 三寺由莉 吹奏楽団会計 把田賢吾 定演会計 水谷和暉

(11) 應援指導部の交付金特別支出承認申請 [20190930-11-OES]	應援指導部 会計 穴水亮輔
(12) 慶早戦支援委員会の交付金特別支出承認申請 [20190930-12-KSI]	慶早戦支援委員会 財務 多田信一郎
(13) 全塾協議会事務局の全塾協議会財務会計規則改正の発議 [20190930-13-JMK]	全塾協議会事務局 財務部長 岩館則明
(14) 塾生代表の全塾協議会選挙規則改正案 [20190930-14-JSD]	塾生代表 前田稔
(15) 塾生代表の2019年度全塾協議会予算案 [20190930-15-JSD]	塾生代表 前田稔
(16) 全国慶應学生会連盟の選挙管理委員会の運営に関する議案 [20190930-16-ZKR]	全国慶應学生会連盟 委員長 溝口然
(17) 選挙管理委員会の業務報告 [20190930-17-SKN]	選挙管理委員会 委員長 溝口然
(18) 選挙管理委員会の交付金特別承認申請 [20190930-18-SKN]	選挙管理委員会 財務 福井一玄
8. 連絡事項	総務部長 中村歩
9. 閉会宣言	事務局長 三浦和記

議決事項

議案識別子	提出者	議事名	可否
20190930-01-JSD	塾生代表	業務報告	採決なし
20190930-02-JMK	全塾協議会事務局	業務報告	採決なし
20190930-03-BRH	文化団体連盟本部	業務報告	採決なし
20190930-04-IIR	国際関係会	独自財源特別支出承認申請	可決
20190930-05-BSZ	文学部社会学ゼミナール委員会	独自財源特別支出承認申請	取り下げ
20190930-06-YTS	四谷祭実行委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20190930-07-ZZI	全塾ゼミナール委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20190930-08-SGK	芝学友会	独自財源特別支出承認申請	可決
20190930-09-ZKR	全国慶應学生会連盟	交付金特別支出承認申請	可決
20190930-10-OES	應援指導部	独自財源特別支出承認申請	可決(修正)
20190930-11-OES	應援指導部	交付金特別支出承認申請	可決
20190930-12-KSI	慶早戦支援委員会	交付金特別支出承認申請	可決
20190930-13-JMK	全塾協議会事務局	全塾協議会財務会計規則改正の発議	可決
20190930-14-JSD	塾生代表	全塾協議会選挙規則改正案	可決
20190930-15-JSD	塾生代表	2019年度全塾協議会予算案	可決
20190930-16-ZKR	全国慶應学生会連盟	選挙管理委員会の運営に関する議案	可決
20190930-17-SKN	選挙管理委員会	業務報告	採決なし
20190930-18-SKN	選挙管理委員会	交付金特別支出承認申請	可決

2023年10月20日 議事録作成（ただし、役職役名並びに条数は議会当時のものである。）

2024年1月7日 追記

全塾協議会事務局 事務局長 三浦和記 (署名)
全塾協議会規約第 27 条に基づき、事務局の署名は省略する。

この議事録が正確であることを証する。

塾生代表 前田稔 (署名)
全塾協議会規約第 27 条に基づき、事務局の署名は省略する。

全塾協議会 議長 福井一玄 (署名)
2024年1月9日付で議事録を真正なものであると確認した。

議事詳細記録

1. 開会宣言

事務局長 三浦和記が開会を宣言した。

2. 塾生代表挨拶

塾生代表 前田稔が挨拶を行った。

3. 定足数確認

総務部長 中村歩による点呼により、定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。

4. 配布資料確認

総務部長 中村歩が、既に配布された資料の確認を行なった。

5. 前回議事録の確認

総務部長 中村歩が前回議事録は現在作成中であり、完成し次第報告すると述べた。

6. 議長の指名

総務部長 中村歩は、全塾協議会規約 第 16 条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致を以って芝学友会会長 福井一玄が議長に選任された。

7. 議事

(1) 塾生代表からの業務報告

塾生代表 前田稔は8月末に行われたリーダーズキャンプに参加できていなかった団体とのリーダーズキャンプを行ったことを報告した。また、文化団体連盟本部からは決算報告書が提出され、まもなく決定できそうであることを報告した。

(2) 事務局からの業務報告

i. 総務部報告

事務局長 三浦和記は総務部が議事録の作成を行っていることを報告した。

ii. 財務部報告

財務部長 岩館則明は文化団体連盟に対して停止していた交付、指導を行っていることを報告した。また、毎年事務局で配布している財務管理のマニュアルの改定を行っていることを報告した。

iii. 広報部報告

事務局長 三浦和記は広報部が全塾協議会のホームページのデザインを変更していることを報告した。

iv. 局長室報告

局長室 岩館則明は、局長室の業務を総務だけに割り振らないようにしていることを報告した。

v. 事務局長報告

事務局長 三浦和記は 27 日にリーダーキャンプを行い、文化団体連盟本部を除く全ての団体とのリーダーズキャンプが終了したことを報告し、各団体の協力に謝意を述べた。

(3) 文化団体連盟本部からの業務報告

文化団体連盟本部が業務報告を行った。内容は以下の通りである。決算資料を修正したところ、使途不明金が再度出ており採算が合わなかった。文化団体連盟内については資料の通りである。講演を行い、文連総会の準備を行なっている。組織改革については、人員を3年から選出することを報告した。また、文化団体連盟に直接加入できるようにしたことも報告した。交付金について、文化団体連盟に所属している団体に渡すだけであることに疑問が生じたので、減点数に対して加点をしている団体についても交付する方針であることを報告した。交代代については、決めるのは来月になるが、三年生に就活がある関係で、未定になっていることを報告した。

塾生代表から、交付金が停止されることは団体で把握しているのかという質問があり、担当者は把握していると回答した。また、同じく塾生代表から貢献度に応じて財務に交付金を優遇するのは財務の透明性が不透明になってしまうのではないかという指摘を受けたが、これに対し担当者は、現状の財務の役職では、職務が厳しいために担ってくれるものがおらず、インセンティブを作るためにこのような方針にするという回答があった。塾生代表より、交付金を優遇するのではなく、例えば1万円で枠を用意して固定で行うのはどうかという提案があった。

(4) 国際関係会の独自財源特別支出承認申請

国際関係会より独自財源特別承認申請が上程された。申請内容は、①来月末に行う三年生の引退式で渡す色紙代を贈答品費として独自財源から7,000円、②International Weekのホストファミリーを募集するための資料郵送費を郵送費として独自財源から6,300円、③SKIPプログラムにおける留学生のグッズ代を贈答品費として独自財源から20,400円、④SKIPプログラムにおける留学生の施設チケット代を贈答品費として独自財源から17,000円である。④については漫画について取り扱う日があったが、美術館のチケットを18人分申請したと補足した。

なお、3番4番は特別支出の認識に誤りがあったため、事後申請することを報告した。

芝学友会の福井から、支出に昨年度のものが含まれていないか質問があった際、担当者から国際関係会の財務から昨年度のものは含まれていないという回答が得られた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

(5) 文学部社会学ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請

文学部社会学ゼミナール委員会より独自財源特別承認申請が上程されたが、担当者不在のため取り下げられた。

(6) 四谷祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請

四谷祭実行委員会より特別支出承認申請が上程された。①オリジナルグッズを制作するためのクリアファイル制作費70,000円、②ICカードSuicaを利用して支出する印刷費10,000円。③企画協力者贈呈

品費として小児病棟企画協力者 謝礼 20,000 円、医療系企画協力者謝礼 100,000 円、オープンキャンパス企画協力者謝礼 80,000 円、④ステージ企画賞品代として、ミス&ミスターコンテスト 60,000 円、ゲーム企画賞品代 20,000 円、緑日企画商品代 20,000 円、⑤Illustrator 単体プラン（学割価格）を四つで 50,800 円である。

これに対して、事務局の岩館から企画協力費の贈答品はどのような形で支払ったのかという質問があり、四谷祭実行委員会の財務から、商品券として支払ったという回答があった。また、塾生代表から、Illustrator は個人で使用するのかという質問があり、財務から、担当者のパソコンにインストールするという回答があった。塾生代表は、個人のパソコンにインストールするのであれば、引継ぎができないため、来年も申請することになるのかどうかという質問があり、財務がその通りだという回答をした。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

(7) 全塾ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請

全塾ゼミナール委員会から独自財源特別支出承認申請が上程された。申請内容としては、①業界講演会用パンフレットを運搬するためのレンタカー代として 12,000 円、②日吉で開催する業界講演会の際の交通費として 30,000 円である。

事務局の三浦から、レンタカー代は余裕をもたせて申請しているのかという質問があり、全塾ゼミナール委員会の財務から、そうであるという回答があった。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

(8) 芝学友会の独自財源特別支出承認申請

芝学友会より独自財源特別支出承認申請が上程された。申請内容としては、星薬科大学との交流会でかかった飲食費 1,594 円である。これは、6 月に承認された飲食費を上回ってしまった分であるため、事後申請となったと説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

(9) 全国慶應学生会連盟の交付金特別支出承認申請

全国慶應学生会連盟より交付金特別支出承認申請が上程された。申請内容は、①各学生代表の名刺代 30,400 円(3,800 円×8 人)、②常任委員の名刺代 7,600 円(3,800×2)、③交通費 48,120 円(東京～金沢間往復 24,105 円×2 人)、④交通費 24,580 円(東京～宮崎間往復 24,060 円)である。名刺代は事後申請となった。交通費に関しては、一回の発券につき 1 人 3 万までという上限があると説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

(10) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請

應援指導部より独自財源特別支出承認申請が上程された。

【本部会計】

申請内容としては、①器材車給油代 25,000 円(5,000 円×5 回)、②レンタカー借用代 180,000 円(18,000

円×10回)、③外部駐車場代 60,000 円(4,000 円×15 回)、④給水車購入代 30,000 円(飲料水 20,000 円、氷 10,000 円)、⑤缶バッジ代 22,260 円(缶バッジ 66 円×20 個×15 種類、送料 480 円、消費税 1,980 円)、⑥学習帳代 11,660 円(学習帳 160 円×60 冊、オプション料金 500 円、配送料 500 円、消費税 1,060 円)、⑦チケット負担金代 250,000 円(500 円×500 枚)、⑧運搬謝礼金代 90,000 円、⑨設営人員お弁当代 52,000 円(650 円×80 名分)、⑩納会代 400,000 円(2,500 円×160 人)、⑪花束代 10,500 円(3,500 円×3 束)、⑫慶早戦前打ち合わせ会議開催費 100,000 円(4,000 円×25 人)、⑬音響費 270,000 円(内野 250,000 円、外野 20,000 円)、⑭フェイスシール代 174,000 円(870 円×200 枚)である。

学習帳は秋季リーグ戦に来た子供に配るものだと説明した。花束代は引退する野球部の 4 年生に贈るものと説明した。

【チアリーディング部会計】

申請内容としては、事前申請として、①10 月分コーチ代 174,000 円(指導料 6,750 円/時間×24 時間、交通費 練習 1 回につき 1,000 円×12 回)、②撮影・編集費 100,000 円(撮影費 4,000 円×4 人×5 回、編集費 20,000 円)、③熱中症対策飲料費 1,500 円(氷 1 袋 250 円×6 袋)、④器材車関連費 105,000 円(レンタカー代 2,000 円×5 回、⑤駐車場代 1,000 円×5 回)である。

事後申請としては、⑥救急用品代 820 円(経口補水液オーエスワン 164 円×5 本)、⑦6 月分コーチ代 118,175 円(指導料、交通費)、⑧7 月分コーチ代 136,216 円(指導料、交通費)、⑨チーム T シャツ代 86,140 円(1,180 円×75 枚-割引 1,180 円×2 枚)、⑩ペンライト代 290,000 円(116 円×2,500 本)である。ペンライト代は、定期演奏会で来場者に渡すものだが、代金を 9 月までに支払わなければならなかったため申請したと説明した。

【吹奏楽団会計】

申請内容としては、①11 月分コーチ代(杉山淳氏)125,000 円(100,000 円×1 ヶ月、交通費 練習 1 回につき 1,000 円×25 回)、②11 月分コーチ代(廣政志氏)40,200 円(練習 1 回につき 5,000 円×6 回、交通費 練習 1 回につき往復 1,700 円×6 回(日吉⇄武蔵小杉⇄立川、立川北⇄桜街道))、③コピーカード代 10,000 円、④飲料水代 10,000 円(スポーツドリンク 200 円×50 本)、⑤氷代 10,000 円、⑥祝電代 2,368 円(レタックス 592 円×4 通)、⑦宿泊費 30,000 円(一泊最大 10,000 円×3 人)である。宿泊費に関しては、親睦を深めるために東京大学吹奏楽団とのリーダーズキャンプを行い一泊すると説明した。

【定演会計】

申請内容としては、①切手代 4,000 円、②収入印紙代 1,000 円(200 円収入印紙×5 枚)、③交通費代 8,000 円である。切手代に関しては、必要な金額が不明のため、おおよその見当をつけた金額を申請すると説明した。交通費については、定期演奏会に出演するエキストラは練習の際も来ていただくので、その際の交通費を申請すると説明した。

本部会計の慶早戦前打ち合わせ会議開催費について、早稲田大学の応援部と折半しないのか、と事務局長 三浦和記が質問した。それに対して応援指導部会計 穴水亮輔は、春は早稲田大学側が全額、秋は慶應義塾側が全額負担すると説明した。

チアリーディング部会計の交通費に関して、105,000 円ではなく 20,000 円ではないのかと三浦が質問

した。それに対して應援指導部チアリーディング部会計 三寺由莉は該当項目の申請金額を 20,000 円に修正した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は修正案を承認した。

(11) 應援指導部の交付金特別支出承認申請

應援指導部より交付金特別支出承認申請が上程された。申請内容は、①器材車駐車代 49,500 円、②レンタカー代 115,000 円、③自動車保険代 400,000 円である。駐車代については、駐車場の料金が 300 円値上がりしたと説明した。自動車保険代については、台車の名義は変更されたため再び申請することとなったと説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

その後、自動車保険は更新すると返金分が発生するが、出金伝票の記載などはどうすればよいか、と應援指導部会計 穴水亮輔が質問した。それに対して財務部長 岩館則明は、出金伝票には返金分を引いた額で記載するようにと返答した。

(12) 慶早戦支援委員会の交付金特別支出承認申請

慶早戦支援委員会より交付金特別支出承認申請が上程された。事前申請としては、①印刷代 6,000 円、カイロ代 3,000 円(使い捨てカイロ 100 個)、②交通費 14,000 円(1,600 円×6 人)、③交通費 8,000 円(三田キャンパス在籍者 800 円×20 人、SFC 在籍者 1,600 円×2 人)、④交通費 25,000 円(日吉・矢上キャンパス在籍者 800 円×20 人、SFC 在籍者 1,800 円×5 人)、⑤交通費 12,500 円(日吉・矢上キャンパス在籍者 400 円×20 人、SFC 在籍者 900 円×5 人)である。事後申請としては、⑥景品代 2,676 円(KEIO ロゴ入り T シャツ 2 枚)、⑦印刷代 6,000 円(印刷用 PASMO チャージ 3,000 円×2)である。交通費については、部員が所属しているキャンパス以外に行く際のものだと説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

(13) 全塾協議会事務局の全塾協議会財務会計規則改正の発議

全塾協議会事務局より、全塾協議会財務会計規則改正の発議に関する議案が上程された。財務部長 岩館則明より、財務会計規則の改正案が提示された。28 ページの決算書類について、従来はどの資料を提出するのか定めていたが、その制限を撤廃すると説明した。30 条については事務局が指定することとし、その理由は年度によって重要度が変化する資料があるため、柔軟に進めるため、14 日以内という制限は団体にとって現実的ではないためだと説明した。そこで、塾生代表 前田稔が必要ではなくなっている書類は具体的に何かと質問した。それに対して岩館は、品目別支出一覧と特別支出一覧だと返答した。そこで、文化団体連盟三田本部常任委員会委員長 秦圭矢乃が、この規約改正は特別委員会にのみ適用されるのかと質問した。それに対して岩館は、文化団体連盟も含まれていると返答した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

(14) 塾生代表の全塾協議会選挙規則改正案

塾生代表より、全塾協議会選挙規則改正案に関する議案が上程された。塾生代表 前田稔は資料 39 ページの改正案に関して、第 15 条の改正により選挙管理委員会の活動は事務局ではなく委員会自体が行うようにすると説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

(15) 塾生代表による 2019 年度全塾協議会予算案

塾生代表より、2019 年度の全塾協議会予算案が上程された。その内訳は、全塾協議会事務局 360,000 円、全国慶應学生会連盟 400,000 円、全塾ゼミナール委員会 0 円、体育会本部 2,046,500 円、四谷自治会 750,000 円、芝学友会 2,400,000 円、福利厚生機関本部 0 円、應援指導部 3,805,000 円、共済部 0 円、慶早戦支援委員会 370,000 円、国際関係会 1,250,000 円、Student Counselors 35,000 円、園遊会実行委員会 0 円、オリエンテーション実行委員会 0 円、塾生会館運営委員会 90,000 円、卒業アルバム委員会 0 円、三田祭実行委員会 1,961,000 円、矢上祭実行委員会 1,600,000 円、四谷祭実行委員会 1,100,000 円、秋祭実行委員会 800,000 円、選挙管理委員会 1,000,000 円、優勝実行委員会 800,000 円、代表補佐委員会 0 円、計 18,767,500 円である。全国慶應学生会連盟の申請額よりも交付額が少なかった理由は繰越金が多かったからである。また、各ゼミナール委員会からの交付額は申請額通り 0 円である。また、文化団体連盟は提出書類が遅れているため、予想される申請額 2,000,000 円分は確保してあるとのことだ。芝共楽祭では保護者会がスポンサーであったのだが、そこからの収入がほとんどなくなってしまったための交付額である。應援指導部は投票所のボランティアをしていたため 3,805,000 円となった。共済部は以前もらっていた交付金を使用しているので交付金は 0 円となった。国際関係会は全塾性にかかわるようなイベントをしてほしいので 1,250,000 円、Student Counselors は財務状況がよくなかったので 35,000 円となった。卒業アルバム委員会は活発だが、財政状況に不透明がある。選挙管理委員会は塾生代表におけるはがき制度の廃止や塾生代表の公約達成を行った。最後に塾生代表から 23 時頃ツイッターとホームページで公表するとの報告があった。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

(16) 全国慶應学生会連盟の選挙管理委員会の運営に関する議案

全国慶應学生会連盟より、選挙管理委員会の運営に関する議案が上程された。担当者は、選挙管理委員会として活動するためには委員長と副委員長と財務を決める必要がある。議会で任命して頂ければ活動ができるため任命していただきたいと説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

(17) 選挙管理委員会による業務報告

選挙管理委員会より業務報告が行われた。最初に、選挙管理委員会規則と細則に基づいて、塾生代表に立候補するときに写真は不必要になったとの報告があった。次に、リーダーズキャンプ以降の活動報告を行った。選挙管理委員会の担当が変わったため、前担当から新担当への引継ぎを行った。そして、選挙に関するポスターやロゴ作成を行い、学生部に確認してもらい、10月7日から広報活動を行うとのことである。また、11月11日に立候補募集開始し、その1週間後に募集を締め切るとのことだ。それに伴っ

て、11月11日に説明会を行うことになった。また、投票に関して、土日の投票は行わない方針であると説明された。そこで塾生代表 前田稔より、オンライン投票の場合も土日は投票できないのかとの質問があった。それに対して、担当者はオンラインでも土日の投票は行わないと返答した。

(18) 選挙管理委員会による交付金特別支出承認申請

選挙管理委員会より交付金特別支出承認申請が上程された。申請内容は、①チラシ印刷費 ¥150,000(チラシ 8000部 ¥24,980(税抜)×4種類=¥109,912、ポスター100部 ¥4,650(税抜)×4種類=¥20,460)、②ポスター作成費 ¥10,000である。申請及び予算案について財務 福井一玄より説明がなされた。

事務局長 岩館は、①は印刷費、②は贈答品費でよろしいかと確認し、福井は良いと述べた。岩館は続けて、②のポスター作成の依頼人は誰かと質問した。福井は、今回は失敗できないため専門性のある人に依頼をした方がいいと考えた、インスタグラムで多くの作品を公開し、3学部合同で評価を得ていると述べた。岩館は、贈答品費はどのような形で渡すのかと質問し、福井は1万円を商品券という形で渡す予定であると回答した。

塾生代表 前田は、討論会の詳細について、申請しているところまで説明をしてほしいと述べ、福井は資料の通り説明をした。岩館は、予算が合計130万円なのは、繰越金を切り崩していくということではないかと質した。それに対し、福井はリーダーズキャンプでそのように話したため、その方向で進めると述べた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

8. 連絡事項

総務部長 中村歩は、全塾協議会規約第19条に基づき次回全塾協議会定例会の日程について諮ったところ、次回全塾協議会定例会の開催日程並びに詳細は追って連絡する運びとなった。

9. 閉会宣言

事務局長 三浦和記が閉会を宣言し、20:45に閉会した。